

令和6年7月12日



大型クラゲ情報(令和6年度第2号)

概要

- ・7月10日・11日に、島根県で大型クラゲが今年度初確認されました。
- ・対馬では依然としてまとまった入網が続いているため、島根県にも来遊が続くと考えられます。沖合操業の底曳・まき網も入網の可能性が高いので警戒してください。

本県の出現状況(7月11日現在)

- ・7月10日に隠岐の島町の定置網で、大型クラゲが今年度初確認されました。数は1経営体あたり10～200個体で、サイズは50～60cmほどです。
- ・7月11日にも隠岐の島町と海士町の定置網で大型クラゲの入網がありました。数は1経営体あたり10～40個体で、サイズは40～90cmと、比較的大型の個体も入網しました。
- ・JAFICからの情報提供(下記参照)によれば、対馬では依然としてまとまった入網が続いているため、島根県にも来遊が続くと考えられます。
- ・これから隠岐以外の地域にも来遊があると予想されます。JAFICの過去のデータからの推定によると、来週はじめに島根半島にまとまった数の大型クラゲが来遊する可能性が高いとのことですので、警戒してください。
- ・沖合操業の底曳・まき網も入網の可能性が高いので警戒してください。

漁業情報サービスセンター(JAFIC)からの情報提供(7月10日現在)

- ・対馬の定置網は依然全域でまとまった入網が続いています。1経営体当たり数個～最大3000個体となっており、網等漁具の破損、作業増大などの漁業被害が出ています。
- ・山口県でも初確認がありました(8～9日、長門市・萩市)。
- ・これまでの情報から、対馬はこの状況がまだ続くと予想されます。
- ・山陰は全域で今後出現が見られると思われるので、注意警戒をお願いします。

※詳細は漁業情報サービスセンターHP

(<http://www.jafic.or.jp/kurage/index.html>)

【発信者】

島根県水産技術センター
海洋資源科 担当：石原
TEL: 0855-23-4806
FAX: 0855-23-2079
Email: suigi@pref.shimane.lg.jp